

簿記（3単位）

必修

3年食品流通科流通科学コース

授業の概要	(内容) 企業における取引の記録・計算・整理に関する知識と技術を習得させ、ビジネスの諸活動を計数的に把握する能力を身に付けるとともに態度を育てます。		到達目標	企業における取引を合理的、能率的に記帳する知識と技術を身に付けます。取引の仕訳から勘定の記入を経て決算に至るまでの簿記の基本的なしくみについて理解を深めます。
	(形態) 講義			帳簿や伝票、仕訳帳や貸借対照表、損益計算書の作成を通して計数的に企業の活動を把握する能力と態度を身に付けます。
年間の授業計画	項目		内容	
	一学期	4	1 特殊な取引の記帳	<ul style="list-style-type: none"> ・未着商品の売買、割賦販売、委託販売についての処理方法を学びます。 ・手形の書き換え、不渡り等を考察する。 ・費用、収益の繰り延べ、見越し、貸し倒れの見積もり等決算整理事項を学習する。
		5	2 特殊な手形の記帳	
		6	3 決算整理	
		7	〃	
	二学期	9	4 決算のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・精算表、2区分の損益計算書、貸借対照表の作成を行います。 ・財務諸表の合併手続きについて考察する ・5伝票の記帳、集計、転記について学ぶ。
		10	5 本支店の取引	
		11	6 伝票	
		12	7 特殊仕訳帳	
	三学期	1	8 その他の取引	<ul style="list-style-type: none"> ・現金出納帳、当座預金出納帳、仕入帳、売上帳を特殊仕訳帳として用いる場合の記帳法を理解する。 ・株式会社の設立、決算処理について学ぶ。
		2	9 株式会社の記帳	
		3		
学習方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業は、週3時間あります。場所は、産振棟機器室です。 ・授業のスタイルは、昨年度、全商簿記検定3級に合格している人は、今度は全商簿記検定2級合格を目指します。簿記検定3級を合格していない人は、確実に3級に合格するように頑張りましょう。 ・必要最低限覚えてもらいたい事項は、全員暗記してもらいます。 ・毎時間、課題プリントの提出してもらいます。 ・できる限り多くの問題を解き、問題の出題パターンに慣れるようにします。 ・長期休暇中に補講を組むことがあります。 			
評価方法	ペーパーテスト70%		平常点30%	
	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・検定試験 ・検定試験は全員受検してもらいます 		<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動に対する関心、意欲、態度 ・提出物（問題集、課題プリント） ・出席状況（欠席・遅刻の有無） ・ノート提出の代わりに問題集を定期的に提出します。 	
教材	教科書 『新簿記』（実教出版） 副教材 『簿記検定問題集 全商2級』（実教出版）		アドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ・簿記を理解するためには、毎時間必ず出席することが大切です。欠席や遅刻すると次の授業から全くやっている内容がわからなくなります。